

ネットワークボード

速報です。たまり場ばれっと劇団レインボー、9 月公演のご案内です。昨年12月の「おおきなかぶ」公演から9カ月。今回はオリジナルの朗読劇をメインとし、今や劇団レインボーの定番となりつつある、歌あり、ダンスありのステージを予定しています。タイトルこそ昔話（？）として有名な作品も含まれていますが、そこは劇団レインボーの公演らしく、「ただでは済まさない」脚本に仕上がっています。ステージは「コメディレインボー」と「ハートフルレインボー」の2部構成。新たなメンバーも加わり、総勢27名となった劇団の新たな挑戦、ぜひご覧ください。

（編集部）

劇団レインボー 9 月公演

朗読劇

※チラシ、公演時間などの詳細は絶対賛検討中です。次号ばれっとつうしんにてお知らせします！！

開催日 令和8年9月26日（土）

会場 地域交流センター恵比寿
コミュニティホール

観覧無料（カンパ歓迎）



編集後記



今回の福祉用語解説にもありましたが、「18 歳の壁を皆で考えよう」の企画を行ないました。たまり場ばれっとには、高校を卒業したすぐの方（18 歳）もいれば、ばれっとができてからずっと来てくれている方（60 代）もいるので、年齢の幅が広がってきています。この勉強会をするにあたり、『自分は 60 歳の壁だな』と話してくれた人がいました。その話を聞いて私も 30 歳の壁にぶつかっているなと思いました。それぞれの年齢の壁がある中で、貴重な若い世代の困っている現状を聞いて、今参加しているメンバーと一緒に解決できることはないかなと思ってこの企画を考えたのですが…。ちょっと、18 歳の頃の自分を思い返して当事者意識で考えてみることは難しかったのかなと反省もありました。

話は変わりますが、毎年この時期（6 月下旬頃）は山形の祖父家のさくらんぼ収穫を手伝うために、お休みを数日いただいています。職場にもおすそ分けでお送りしているのですが、『美味しかった、ありがとう』の言葉をもらえるととても元気になることに、今年とても身に染みて感じました。言葉はやっぱり大事ですね。私もちゃんとお礼を言える人であらうと思ったのと同時に、これからも誰かが喜んでくれることをたくさんしていきたいなと思いました。いつも活動を支えて下さっている皆さま本当にありがとうございます。（たけい）